

漢方  
小児科 婦人科  
内科 産科  
浮田医院  
だより



第 100 号

医療法人 せゝらぎ会  
発行所：浮田医院

〒520-1214 滋賀県高島市安曇川町末広3丁目28

TEL 0740-32-3751

FAX 0740-32-3795

ホームページ：<http://www.ukita.gr.jp>e-mail: [kanpou@ukita.gr.jp](mailto:kanpou@ukita.gr.jp)

発行日：2013年4月5日(金)

発行者：浮田 徹也

# 漢方薬のよさ(100)

## 食物アレルギー



湯本求心(古方派)

かつて天竺と呼ばれ、釈迦が生まれ、三蔵法師が経典を求め、達磨太子が修行したインド。十一億を超える人々の貧富の差は五千年の歴史の中で形成された。ホテル、レストラン、喫茶店、列車、映画館など出入りする店が階級により全く違う。上流階級、庶民、物乞いなど階層が明白だ。インドの語源でもあるヒンドウ教(紀元前千五百年頃から始まり、特定の開祖を持たず「シヴァ、ヴィシュヌ、ブラフマー、ガネーシャ・・・」バラモン教をベース、現世と来世を何度も魂がカルマ(業)に縛られ生れ変わり続ける「輪廻」、最終目標は輪廻の鎖を断切り魂が解放〔解脱(さるゝこと)〕80%、イスラム教(七世紀にムハンマドが創始)10%、スィク教(二五世紀にグル・ナーナクが開く)2%、ジャイナ教(二五〇〇年前ヴァルダマナが開く)1%、キリスト教(一世紀聖トーマスが伝える)3%、仏教(二五〇〇年前ゴータマ・ブッダが始める)1%。聖なるガ

ンジス(ヒマラヤの水を集め悠々と平原を流れ、シヴァ神の額にかかる三日月形に曲がる場所にあるバナール)の沐浴。人々はガンジスの聖なる水で沐浴すれば、すべての罪は浄められ、ここで死に、遺灰がガンジスに流されれば、輪廻からの解脱を得ると信じている。多くの歴史的建造物、中でも膨大な大理石を使い、青空に映える純白のタージマハールはムガル帝国の最傑作だ。第五代皇帝シャ・ジャハーンが最愛の妻の死に二十二年の歳月をかけて建てた霊廟で世界遺産に唐装されている。ヤムナール河の対岸には赤砂岩の壁に守られた堅固な要



高台寺の桜

塞、歴代皇帝の居城、アグラ城定刻の巨大な力を誇示している。昨年三月、真吾医師、婦長、統括部長の三人でインドを旅した。長男(真吾医師、十一月より勤務)の印象は「ガンジス河での沐浴が一番印象的。人口も多く貧しいが子供達をはじめ皆笑顔で明るい感じがした。宗教の信仰心や真の幸福について考えさせられた旅だった」。婦長の印象は「古い(昔)と新しい(現代)が混在した国。古来幾多の王朝が栄枯盛衰を繰り返し、統一王朝は数少ないインド。しかし、ヒンドウ教やイスラム教や仏教が世界に与えた影響は計り知れない。イギリスから独立し、躍動するエネルギーを発しながら未来に向かって邁進し、近い将来世界の表舞台に躍り出るインド」。統括部長の印象は「あらゆる文化の交流地点であるインドは、人物・習慣全てがヒンドウ教の「大地に還る」と言う教えが息づく。人の密度に圧倒された。時間は緩やかに流れ、人は純朴でありながら貪欲。日が昇れば働き、沈めば休む、これを幸せと感じ生活している様に感じた。とても信仰心に厚く、それぞれの生活をそれぞれの価値観で満足し、多くを望まず少ない事に憂う事もない。そんな生活を送る姿勢が印象的だった」。私も何時の日かインドの空

気を吸ってみたい。

### 食物アレルギーのお話です。

「特定の食べ物でアレルギー反応(かゆみ、蕁麻疹、顔は張れる、咳、嘔吐、下痢など)を起こす疾患を言います。時に、全身に重い症状(アナフィラキシー)を引き起こす場合もあります。原因となる食物は年齢によって異なり、乳児では卵(60%)、乳製品(30%)、学童期になると卵(20%)、小麦や甲殻類が増えます。成人では小麦、甲殻類、果実(バナナ、キウイ、リンゴ、モモ、メロン)などが原因になります。

では実例に移ります。

### 四十五歳女性、高コレステロール血症

疲労感、食欲不振、冷え。顔色は青白く、意欲に乏しい、腹部軟弱、胃内停水、臍上下悸、下腹部膨満、正中芯。脈沈細、遅弱。舌、淡紅白色、薄白苔、乾(軽度裂溝)、舌下静脈軽度怒張。LDL 157、HDL 70、中性脂肪 77、軽度貧血(血色素 102)、肝・腎・脾・甲状腺・卵巣機能正常。そこで、クレステール(25)錠(夕)、補中益気湯+桂枝加芍薬大黃湯(朝、夕)、六君子湯+二陳湯+修治附子(昼)処方。生活(運動、食事)を指導。二ヶ月後、LDL 130、HDL 80、中性脂肪 100のため、クレステール 0.5錠に減量、漢方薬は継続。四ヶ月以後も血液検査正常、漢方薬継続中。

四十三歳女性、骨粗鬆症、152cm、43kg、食欲不振、めまい、月経正常。顔色は青白く、腹部は柔らかく、臍上悸(+)。脈は沈細、遅。舌は、淡紅色、無苔。骨量68%〔最大骨密度と比較、DIX 200〕。そこで五苓散+苓桂朮甘湯、ベネットを処方。四週間後、めまい、食欲共に改善。一年後71%、二年後74%、三年後78%、四年後79%。処方継続中。

四十六歳男性(172cm、59kg)冷え症、片頭痛(週一〜二回)。20歳より、頭痛に悩まされ、某大病院で、精査(特に異常なし)。顔、やや青白い、水毒。舌、淡紅色、乾薄白苔(軽度裂溝)、舌下静脈怒張(++)、腹力やや軟弱、胸脇苦満、心下痞硬(+)、両側腹直筋緊張(++)、左右臍傍圧痛(++)、臍上悸(+)、下腹部に正中芯(+)。脈、沈細、遅。そこで、柴胡桂枝湯+桂枝茯苓丸、イミグラン(12錠/月)、4年間継続したが、一進二退。オフィス内の温度は低すぎるので、夏は長袖、冬は上着を着ている」を参考に、当帰四逆加呉茱萸生薑湯+修治附子、イミグランに変更。6ヶ月後、イミグラン不要になる。現在も漢方薬継続中。頭痛の症状(一)。

次回は、熱中症Iです。

〔院長〕

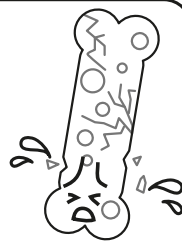
## 高脂血症

総コレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪(12時間の絶食が必要)の検査を受けてください。高脂血症は心筋梗塞をはじめとする動脈硬化性疾患の原因です。肉や鶏卵より魚、野菜やきのこ、海藻、こんにゃく料理、芋類・緑黄色野菜・種実類を多く摂り、油を使った料理、アルコール、菓子、ジュース、果物、喫煙に気をつけ、食事時間や運動を続けてください。糖尿病、高血圧症、肥満の方は特に注意が必要です。



## 骨粗鬆症

骨量は、成長期のカルシウムや蛋白の摂り方(小学校の頃の牛乳接種量)、運動の仕方が影響します(小学校〜高校の時期)。女性の骨量は閉経以後急速に減少、男性は、50歳を過ぎるころから徐々に減少します。当院は、定期的(4〜5ヶ月毎)に骨量を測定し、食事指導を取り入れ、漢方薬や西洋薬(Ca製剤、ビタミンD製剤、ビスフォスフォネート製剤、SERM製剤、女性ホルモン製剤など)を処方しています。



## 冷え症

手・足・背・腰など体の一部の冷え、冷えのぼせ(足は冷え、顔はのぼせる)、全身の冷えなどがあり、漢方医学では、瘀血(循環不全)、気虚(気力低下)、水毒(体液の偏在)、血虚(血液不足)、脾虚(胃腸虚弱)、気逆(気の上昇)、陰証(新陳代謝の低下)などが原因と考えています。血液検査なども参考にして四診(問診、視診、触診、聞診)を基に、生活指導(食事、住居、衣服など)をし、漢方薬を処方します。





## 当院の漢方治療

### 剤型

- ・エキス漢方薬：錠剤タイプの漢方薬と顆粒タイプの漢方薬があります。
- ・漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。25～30分煮て作ります。
- ・当院の顆粒タイプの漢方薬は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、冷蔵庫(冷凍庫)で保管して下さい。
- ・漢方薬が固まりやすい場合、当院の漢方薬専用容器(300円)をご利用下さい。

### 適応症

便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害・・・などすべての症状。

### ・漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性脾炎、慢性胆嚢炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、尋麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫流産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、帯状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病・・・

### ・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、喘息、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用後倦怠感、抗癌剤使用時副作用・・・

### エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症・中程度の病気：漢方製剤(顆粒あるいは錠剤)を組み合わせで治療。
- ・重症の病気、エキス剤が向こう：漢方煎じ薬で治療。

### 女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診(舌診)、聞診、切診(腹診と脈診)の東洋医学的診察法(四診)や検査(超音波、血液、便、尿、痰、膈分泌物、心電図、骨量測定・・・)などを利用して、漢方薬を決めます。

### 予約-漢方外来

土曜日の午後、予約-漢方外来があります(予約制、2回/月)。  
午後2時～午後3時15分(1人15分)  
日程は掲示板やホームページでご確認ください。  
(電話予約可)

### 骨量測定(4～6ヶ月ごと)

1分で測定(極少量のX線吸収を利用)。結果は、直ぐにお渡しします。骨破壊度の検査(尿)も実施しています。

### アトピー軟膏 健康食品(グルコサミン、コンドロイチン、DHA)

漢方薬(生薬)のみで作られた軟膏です。  
・紫雲膏・太乙膏・葉酸(鉄)・霊芝・サメ軟骨・快步薬  
・のどアメ(ハーブ イチゴ)

### マタニティグッズ・サプリメント

トコちゃんベルト  
妊娠初期から産後までの骨盤ケアに効果的!腰痛・早産予防  
母乳に良いもの  
DHA…妊娠後期から授乳期のママに!  
葉酸+鉄…女性に不足しがちな葉酸・鉄分の補給に!

### 健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が使えなくなると困りますから、保険証の変更は、早急に受付に連絡して下さい。

### 浮田医院 堅田へ移転

湖西地域(大津市及び高島市)の周産期医療体制を守るため、平成25年11月、浮田医院を安曇川から堅田(堅田駅より徒歩2分)へ移転することにしました。(新医院は5階建、駐車場スペース41台)  
新堅田浮田医院では、私と長男、その他複数の医師が勤務し、産科・婦人科・漢方・小児科の各診察室で診察を行って参ります。

医院を移転する時、安曇川浮田医院に入院中の患者様は、当院手配のお車にて、堅田にスムーズに移動させていただく予定です。また、退院間近の患者様も、わずかなお時間でも、新堅田浮田医院の新しい建物でより快適にお過ごし頂けるように準備いたしております。

高島市の患者さまには、ご不便をおかけいたしますが、ご了承いただきたく、今後ともよろしくお願い致します。

### スーパーライザー(神経照射)

赤い温かい光(近赤外線)で血行をよくし、腰痛、肩こり、五十肩、膝の痛み、ムチウチ、捻挫、アトピー性皮膚炎、花粉症、ストレス・・・などの治療に利用しています。

### 予防接種 ワクチン接種

子宮頸癌予防ワクチン、インフルエンザ、BCG、三種混合(DPT)麻しん・風しん(MR)、日本脳炎、水ぼうそう、ロタウイルスおたふくかぜ、Hib(インフルエンザ菌b型)肺炎球菌ワクチン(小児用 プレベナー)(高齢者)、その他

## 外 来 診 療 時 間

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00～正午	○	○	○	○	○	○	—
正午～午後0時30分	—	—	産後健診(予約可)	—	産後健診(予約可)	—	—
午後2:00～午後3:30	母乳相談 (予約)(有料)	母乳相談 (予約)(有料)	母乳相談 (予約)(有料)	母乳相談 (予約)(有料)	母乳相談 (予約)(有料)	予約-漢方外来 (月2回)	—
午後2:00～午後4:00	—	(手術)	在宅(訪問診療)	—	在宅(訪問診療)	—	—
午後5:30～午後7:30	○	—	○	—	○	—	—

漢方 外来(月～土)：内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科など全科の漢方薬による治療。  
 予約-漢方外来 午後2時～2時15分、2時15分～2時30分、2時30分～2時45分、2時45分～3時、  
 (2回/月 土曜日)：3時～3時15分、3時15分～3時30分 電話予約可(日程はホームページ、掲示板参照)  
 更年期外来(月～土)：更年期の方、思春期の方(女性、男性どなたでもお越し下さい)  
 不妊 外来(月～土)：赤ちゃんの欲しい方(ご夫婦でもお越しになれます)  
 妊婦 外来(月～土)：妊婦健診、妊娠中の方  
 産後 健診(水、金曜日)(有料)：正午～午後0時30分 電話予約可 赤ちゃん健診(1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月) 産後健診  
 母乳 相談(月～金曜日)(有料)：午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分 乳房マッサージ。電話予約可

前期と中期-母親教室 13:30～15:30

後期 - 母親教室 13:30～15:30

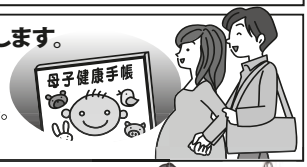
4/6(土)、5/11(土)、6/8(土)

4/13(土)、27(土)、5/8(水)、18(土)、29(水)、6/15(土)、29(土)

### 母親教室のご案内

場所:当院別棟 多目的ルーム 申込方法:申込ノートでご予約お願いします。

立会分娩ご希望の方は特にご参加をお薦めします。(申込ノートにお名前の記入をお願いします。母親教室では「母と子のてびき」にそって、お話をすすめていきます。ご夫婦でのご参加も多くご主人様もお気軽にご参加ください。参加時には「母と子のてびき」「母子手帳」を忘れずにお持ち下さい。



### ママヨガのご案内

当院では以前よりマタニティヨガを実施し多くの方から支持を得て参りましたが、産後のママさんからのご要望により、ママヨガ(産後ママ)を始めることになりました。慣れない子育て環境で少しでも「ママのリラクゼーション」を目的としています。お一人でもお子様とでも自由に参加して頂き、ママヨガでのママ友と情報を共有してリラックスした楽しい一時をお過ごしください。

### マタニティヨガ 14:00-15:30

4/20(土)、24(水)、  
5/1(水)、15(水)、25(土)

### ママヨガ 16:00-17:30

4/20(土)、5/25(土)



### ★マタニティヨガ ★土曜日開催のお知らせ★

これまでマタニティヨガは各週水曜日のみの開催でしたが土曜日を希望される方がとても多く、月に一度の予定でマタニティヨガを行っております。お勤めの方もふるってご参加ください。(各週水曜日も好評開催中)

## 湯本求心

1876(明治9年)、石川県鹿島郡で生まれる。父母の命で、医学を学び、金沢医学専門学校(1901年)卒業。栃木県立病院勤務後鹿島で開業。1910年疫病で長女を亡くし、現代医学に失望、数ヶ月煩悶後、精神錯乱に陥ったが、「醫界之鉄椎」(和田啓十郎)に出会い、漢方医学を学び始めた。皇漢医学方が没落し衰退していった明治の末期に、敢然と立上って漢方復活の叫び声をあげた先駆者和田啓十郎の跡を継いで、今日の漢方医学界の基礎(特に、古方派(傷寒論、金匱要略を研究))を築き上げた。著書「皇漢医学」は当時、中国語に翻訳され中医の危機を救ったと言われる。



### 分娩予約

妊娠20週までに受付で予約して下さい。ご予約には、  
**分娩予約カード**が必要です。予約された方には、**母と子のてびき**、  
**入院誓約書**、**直接支払い制度合意書**をお渡しします。  
**11月4日までの分娩は、安曇川浮田医院でいたします。**

### 4D外来(助産師)

助産師が4Dを実施します(およそ30分)。お腹の赤ちゃんの様子が映し出されます。ご希望の方は予約してください。  
 木曜日(掲示をご覧ください)

### 浮田医院ホームページ(<http://www.ukita.gr.jp>)

トップページ(お知らせの欄、診療日程カレンダー)  
 産婦人科のページ(入院、食事、各種教室、指導)  
 漢方治療のページ(外来、漢方治療の範囲)  
 老人医療のページ  
 健康のページ(健診、プライダルチェック、予防接種)  
 当院の施設案内、当院への交通(車、JR)

### 産後相談 母乳相談(助産師)

産後相談と母乳相談(有料)(乳房マッサージ)をしています。  
 午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分。  
 日程は掲示板やホームページでお確かめください。(電話予約可)

### 正常分娩の入院日数

正常分娩の場合入院日を含めて入院期間は5日間です。  
 初産婦の方、経産婦の方も同じ入院日数です。  
 分娩希望の方はすべて受け付けています。

### 里帰り出産を予定されている方へ

当院は里帰り出産を受け付けています。妊娠23～25週(母体と赤ちゃんの状態をチェックします)に1度診察においでください。当院での妊婦健診は妊娠34週から受けてください。

### 赤ちゃん健診

産後健診と1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月健診をしています。  
 日時:毎週水、金曜日 正午～午後0時30分(有料)

### 入院食(手作り)

**心のこもった手作り料理です。**素材、味付け、メニュー...など、絶えず工夫し研究しています。

### 産科医療補償制度

分娩により重度の脳性麻痺となった児及びその家族の経済的負担を補償し、原因分析と再発防止策を講ずるための制度。  
 当院で通院方に、登録証を発行しています(妊娠16～22週)。  
 詳細は受付でお聞きください。